

事業所名

児童発達支援センター すまいるきっず

支援プログラム（児童発達支援）

作成日

令和6年

12月

20日

法人（事業所）理念	徹底した人権尊重のもと、利用者主体の豊かな人生を支援する 地域の福祉力向上に寄与し、地域と共に歩む 常に、あらゆる人・物・環境から真摯に学び、必要な変化に対応していく		
支援方針	一人ひとりに合った手立てや関わり方をご家族やご利用児と一緒に考え、身近面や生活面の自立、社会性を身に付ける取り組み、豊かなコミュニケーション力を育むことで、生活の中での困りごとを軽減するサポートを行います。 遊びを通して楽しく活動し、「できる」「できた」「やってみよう」の気持ちを育み、自分で選択する自立した生活に向けて支援を行います。		
営業時間	月、火、水、金 8:30~12:30 木 8:30~17:00	送迎実施の有無	あり ※要相談
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・体調の確認、毎回の検温を行います。 ・日常生活動作に向けて、着脱衣、排泄、食事、整容の取り組みを行います。 ・文字や絵を提示し、視覚的支援や刺激の調整等環境の設定を行います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・手指の巧緻性を育み、箸、スプーン、鉛筆握りに繋がります。 ・スケジュールを用いて、時間の管理、切り替えを促していきます。
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・感覚統合遊びを取り入れた、サーキットやコーナー遊びを行い、バランス感覚やボディイメージ等を育みながら体と心のコントロールに繋がっていきます。 ・一人ひとりの感覚の過敏や鈍麻を確認し、音や視覚情報を整理することや触覚刺激等の手立てを考えてアプローチします。 ・必要に応じてPTによる専門的支援を実施します。 	
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・カレンダーによる日付や天気の確認、指折りを行数の認識を形成します。 ・季節に合わせた製作活動等を通して、季節や時間の流れを体感できるようにします。 ・活動を通して、語彙注視する力、模倣する力、選択する力を育みます。 	
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・要求や気持ちを受け止め、伝えたい気持ちを育みます。また、コミュニケーションに必要な写真や絵カード等のツールを使用して、伝えられるように配慮します。 ・一人ひとりの理解や特性に合わせた伝え方で、相互にやりとりができるよう支援します。 	
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・ご家族と一緒に、本人ができていないこと、頑張っていることを具体的に伝えて褒め、愛着の形成を育み、自己肯定感を高めていきます。 ・グループ活動や個別対応の中で社会のルールやマナーを知り、経験する機会を作り、安心して生活するためのスキルの習得を図ります。 	
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ・親子療育を行い、子どもの理解や子育ての悩みの解決に向けて取り組みます。 ・保護者勉強会を開催します。 ・家族参観日等できょうだい児への支援を行います。 ・療育記録や連絡ノート、送迎時に情報共有を行います。 	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・就学先や就園先で安心して生活することができるように、園や学校への情報提供、支援会議へ出席いたします。 ・就学等に向けて事前の見学同行を行います。
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ・相談支援事業所や保育園、幼稚園等各関係機関と情報を共有し、連携して成長を見守ります。 ・適宜支援会議等の開催や出席を積極的に行います。 ・有明圏域障がい者と共に生きる支援協議会、子ども部会に参加します。 	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所内研修を行います。 ・法人内研修（年6回）に参加します。 ・発達障がい者支援センターやこども総合療育センター等から外部講師を招いての研修を行います。 ・外部研修やセミナーの参加幹旋を行います。
主な行事等	外部講師による音楽療法（月1回） 不定期：クッキング 製作活動 児童発達支援 春：親子遠足、野菜の苗植え 夏：プール遊び、野菜の収穫、家族参観日 秋：散歩、運動会		

事業所名

児童発達支援センター すまいるきっず

支援プログラム（放課後等デイサービス）

作成日

令和6 年

12 月

20 日

法人（事業所）理念		徹底した人権尊重のもと、利用者主体の豊かな人生を支援する 地域の福祉力向上に寄与し、地域と共に歩む 常に、あらゆる人・物・環境から真摯に学び、必要な変化に対応していく		
支援方針		一人ひとりに合った手立てや関わり方をご家族やご利用児と一緒に考え、身近面や生活面の自立、社会性を身に付ける取り組み、豊かなコミュニケーション力を育むことで、生活の中での困りごとを軽減するサポートを行います。 遊びを通して楽しく活動し、「できる」「できた」「やってみよう」の気持ちを育み、自分で選択する自立した生活に向けて支援を行います。		
営業時間		14：00～17：00	送迎実施の有無	あり ※要相談
支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・体調の確認、毎回の検温を行います。 ・日常生活動作に向けて、着脱衣、排泄、食事、整容の取り組みを行います。 ・文字や絵を提示し、視覚的支援や刺激の調整等環境の設定を行います。 ・手指の巧緻性を育み、箸、スプーン、鉛筆握りに繋がります。 ・スケジュールを用いて、時間の管理、切り替えを促していきます。 		
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・屋内外で大型遊具を利用することや運動遊び等を通して、体と心のコントロールに繋がっていきます。 ・一人ひとりの感覚の過敏や鈍麻を確認し、手立てを考えてアプローチします。 ・必要に応じてPTによる専門的支援を実施します。 		
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・活動において、手順を具体的に説明し必要な情報の収集から適切な行動へ繋がられるよう促します。 ・活動を通して、注視する力、模倣する力、選択する力を育みます。 		
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・要求や気持ちを受け止め、伝えたい気持ちを育みます。また、コミュニケーションに必要な写真や絵カード等のツールを使用して、伝えられるように配慮します。 ・一人ひとりの理解や特性に合わせた伝え方で、相互にやりとりができるよう支援します。 		
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・ご家族と一緒に、本人ができていること、頑張っていることを具体的に伝えて褒め、愛着の形成を育み、自己肯定感を高めていきます。 ・ソーシャルスキルトレーニングのグループ活動や個別活動の中で社会のルールやマナーを知り、経験する機会を作り、安心して生活するためのスキルの習得を図ります。 		
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・親子療育を行い、子どもの理解や子育ての悩みの解決に向けて取り組みます。 ・保護者勉強会を開催します。 ・家族参観口等できょうだい児への支援を行います。 ・療育記録や連絡ノート、送迎時に情報共有を行います。 	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・就学先や他事業所で安心して生活することができるように、移行先への情報提供、支援会議へ出席いたします。 ・適宜、移行先への見学へ同行します。
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・相談支援事業所や学校等各関係機関と情報を共有し、連携して成長を見守ります。 ・適宜支援会議等の開催や出席を積極的に行います。 ・有明圏域障がい者と共に生きる支援協議会、子ども部会へ参加します。 	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所内研修を行います。 ・法人内研修（年6回）に参加します。 ・発達障がい者支援センターやこども総合療育センター等から外部講師を招いての研修を行います。 ・外部研修やセミナーの参加幹旋を行います。
主な行事等		年中：散歩、適宜外出 夏：夏祭り、家族参観日、買い物体験 冬：クリスマス会 春：がんばったねパーティー		

事業所名

すまいるきっずR

支援プログラム
(重症心身障がい児対応放課後等デイサービス)

作成日

令和6年

12月

20日

法人（事業所）理念		徹底した人権尊重のもと、利用者主体の豊かな人生を支援する 地域の福祉力向上に寄与し、地域と共に歩む 常に、あらゆる人・物・環境から真摯に学び、必要な変化に対応していく		
支援方針		一人一人の思いや考えを尊重し、持っている力を引き出します。楽しく活動を行い、様々な経験を通して、心身ともに成長を促せるよう支援を行います。また、看護師による健康管理、理学療法士によるリハビリや姿勢、動作の確認など各専門職と連携を図りながら安全第一に支援を行います。		
営業時間		平日 月～金 14:00～17:00 学校休業日 8:30～16:00	送迎実施の有無	有 ※要相談
支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・体調の確認、毎回の検温を行います。（1日利用の時は2回バイタル測定） ・生活リズムの安定を図ります。 ・文字や絵を提示し、視覚的支援や刺激の調整等環境の設定を行います。 ・スケジュールを用いて、時間の管理、切り替えを促していきます。 		
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・遊びや活動を通して、様々な感覚や刺激を受けて体や心のコントロールにつなげて行きます。 ・一人ひとりの感覚の過敏や鈍麻を確認し、手立てを考えてアプローチします。 ・ギーやベッド上で拘縮予防のポジショニングやリハビリを行います。 		
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・製作活動を通して、四季や時間の流れを体感してもらいます。 ・個々の特性に合わせた数の取り組みを行い、数の認識を育みます。 		
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーションに必要な写真や絵カード等のツールを使用して、伝えられるように配慮します。 ・情や動作を観察し、理解度や特性に合わせた伝え方で、コミュニケーションを図って行きます。 		
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・活動を通して、出来たという喜びや達成感を味わって頂きます。 ・支援者やお友達と一緒に遊びや活動を通して、触れ合い、様々な経験を積んでもらいます。 		
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・家族からの相談や悩みに対して一緒に考え、取り組んでいきます。 ・レスパイト的役割を担いながら、ご家族をサポートしていきます。 ・療育記録や連絡ノート、送迎時に情報共有を行います。 	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・就学先や他事業所で安心して生活することができるように、移行先への情報提供、支援会議へ出席いたします。
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・相談支援事業所や学校等各関係機関と情報を共有し、連携して成長を見守ります。 ・適宜支援会議等の開催や出席を積極的に行います。 ・有明圏域障がい者と共に生きる支援協議会、子ども部会へ参加します。 	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所内研修を行います。 ・法人内研修（年6回）に参加します。 ・発達障がい者支援センターやこども総合療育センター等から外部講師を招いての研修を行います。 ・外部研修やセミナーの参加斡旋を行います。
主な行事等		年中：散歩・適時外出		

事業所名

すまいるきっずR

支援プログラム（居宅訪問型児童発達支援）

作成日

令和6年

12月

20日

法人（事業所）理念		徹底した人権尊重のもと、利用者主体の豊かな人生を支援する 地域の福祉力向上に寄与し、地域と共に歩む 常に、あらゆる人・物・環境から真摯に学び、必要な変化に対応していく			
支援方針		居宅を訪問し、楽しく活動を行い、様々な経験を通してその子の力を引き出し、心身ともに成長を促せるよう支援を行います。また、看護師による健康管理、理学療法士によるリハビリや姿勢、動作の確認など各専門職と連携を図りながら安全第一に支援を行います。			
営業時間		月～金9：00～14：00(学校休業日を除く)	送迎実施の有無	無	
支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・体調の確認、毎回の検温を行います。 ・生活リズムの安定を図ります。 			
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・遊びや活動を通して、様々な感覚や刺激を受けて体や心のコントロールにつなげて行きます。 ・一人ひとりの感覚の過敏や鈍麻を確認し、手立てを考えてアプローチします。 			・バ
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・製作活動を通して、四季や時間の流れを体感してもらいます。 			
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・表情や動作を観察し、理解度や特性に合わせた伝え方で、コミュニケーションを図って行きます。 			
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・活動を通して、出来たという喜びや達成感を味わって頂きます。 			・
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・家族からの相談や悩みに対して一緒に考え、取り組んでいきます。 	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・他事業所で安心して生活することができるように、移行先への情報提供、支援会議へ出席いたします。 	
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・相談支援事業所等、各関係機関と情報を共有し、連携して成長を見守ります。 ・適宜支援会議等の開催や出席を積極的に行います。 ・有明圏域障がい者と共に生きる支援協議会、子ども部会へ参加します。 	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所内研修を行います。 ・法人内研修（年6回）に参加します。 ・発達障がい者支援センターやこども総合療育センター等から外部講師を招いての研修を行います。 ・外部研修やセミナーの参加斡旋を行います。 	
主な行事等		ご自宅に向くため行事は行いません。			